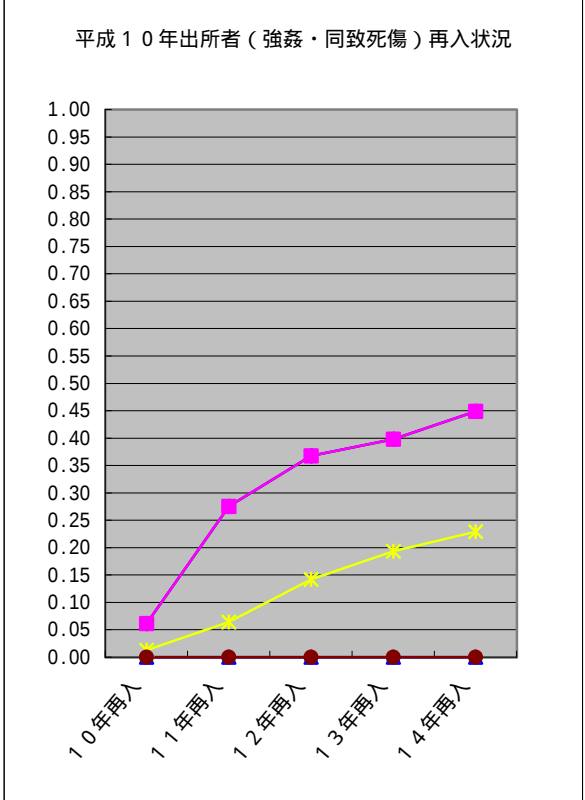
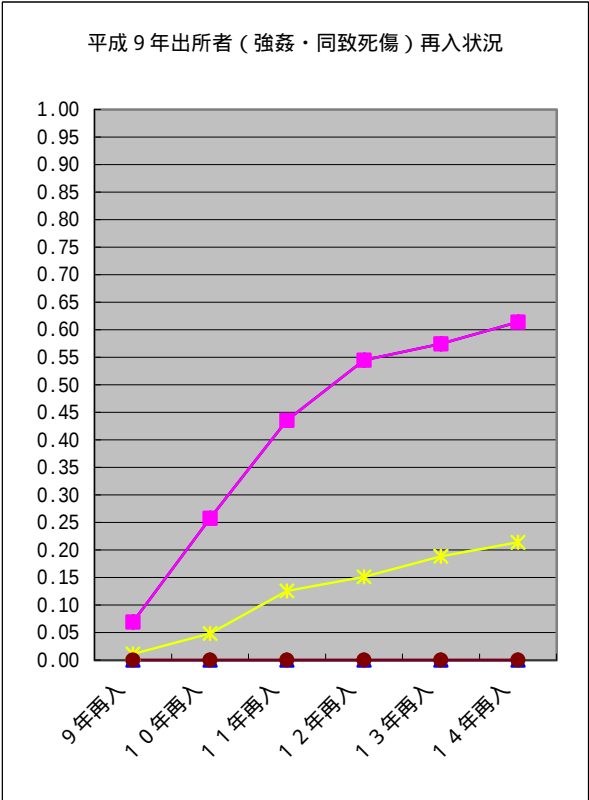
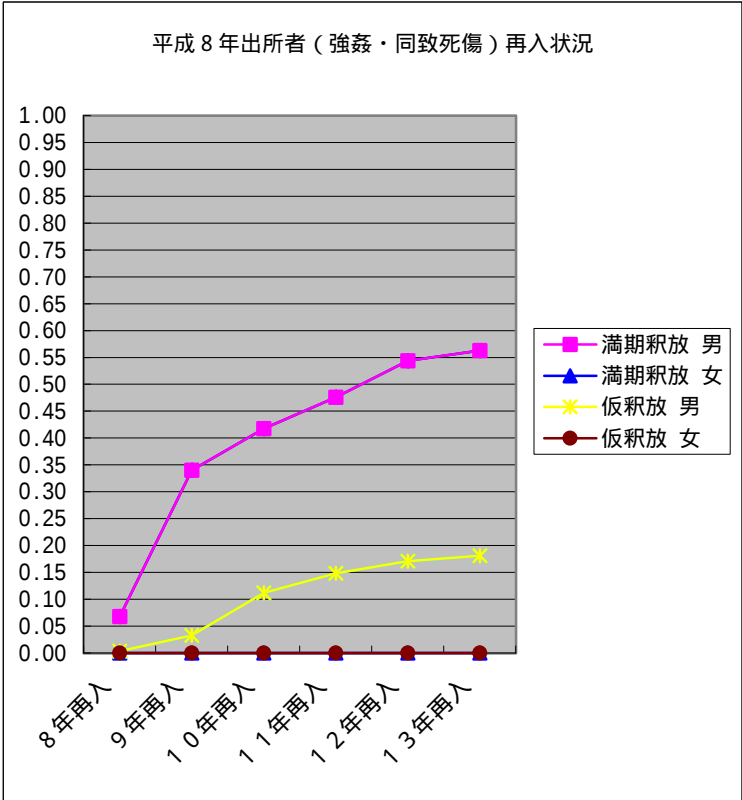


出所年別再入状況（法務省統計数値による）

1 強姦・同致死傷

縦軸は、再入割合（再入者累計数を出所者総数で割った数値）です。



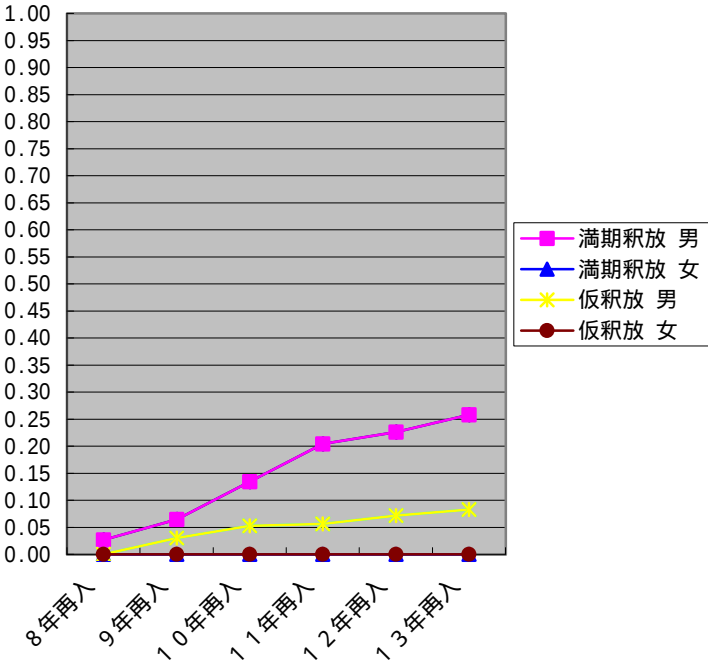
平成 8 年 出所者 総 数	満期釈放	男	103
		女	0
	仮釈放	男	304
		女	1

平成 9 年 出所者 総 数	満期釈放	男	101
		女	0
	仮釈放	男	271
		女	1

平成10年 出所者 総 数	満期釈放	男	98
		女	0
	仮釈放	男	310
		女	0

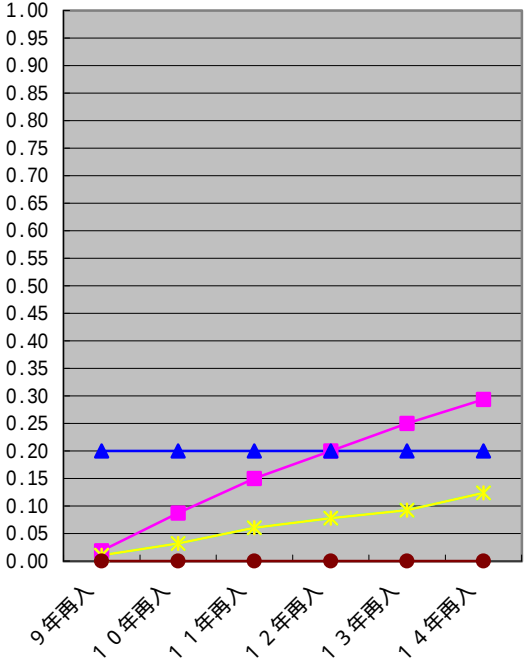
2 殺人

平成 8 年出所者（殺人）再入状況



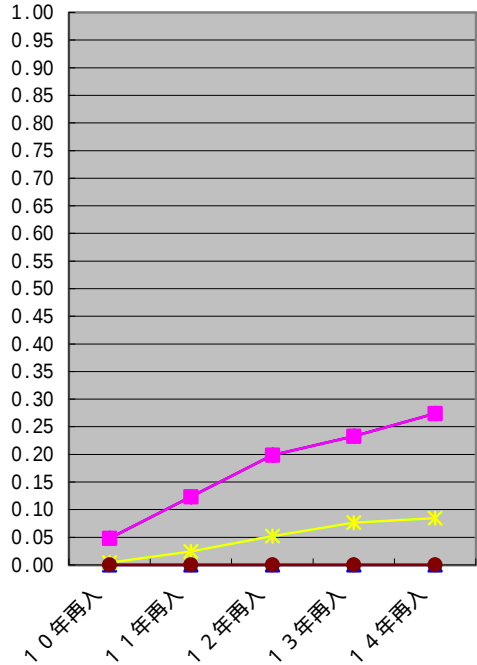
平成 8 年 出所者 総 数	満期釈放	男	186
		女	2
	仮釈放	男	266
		女	51

平成 9 年出所者（殺人）再入状況



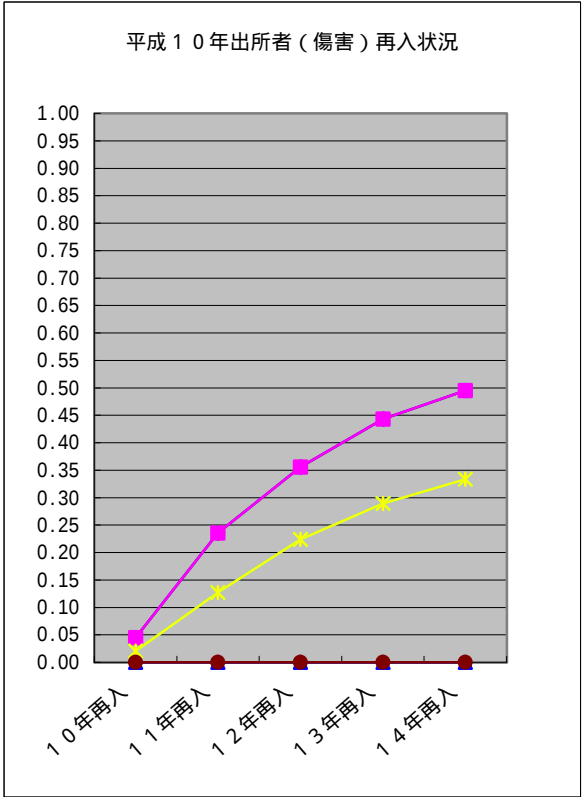
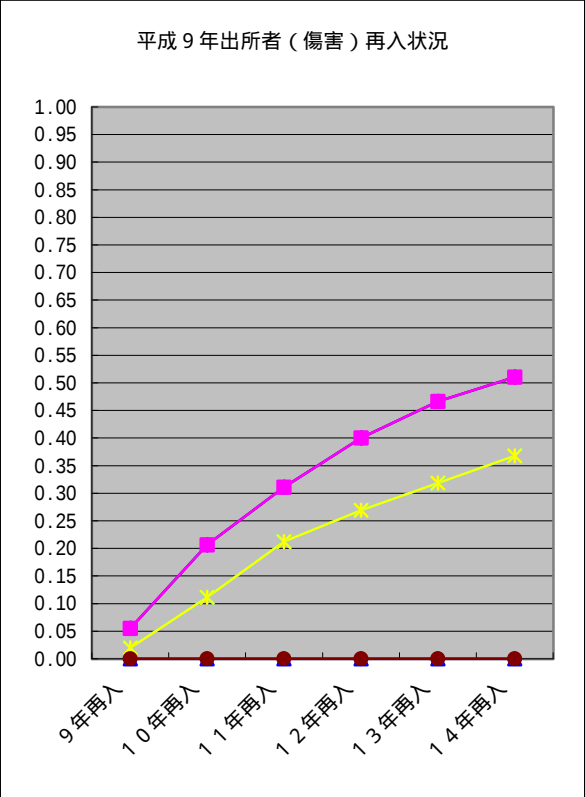
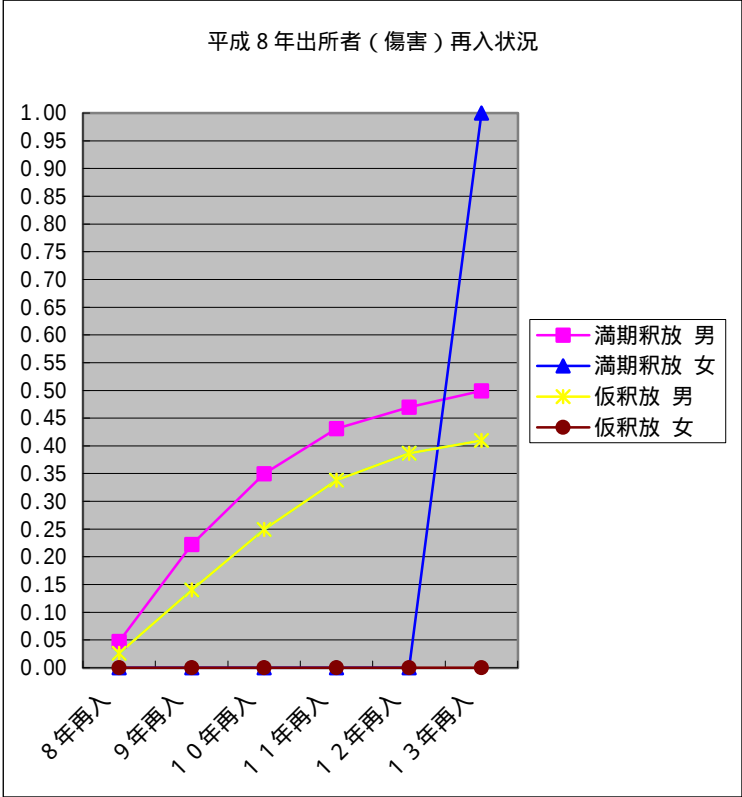
平成 9 年 出所者 総 数	満期釈放	男	160
		女	5
	仮釈放	男	282
		女	34

平成 10 年出所者（殺人）再入状況



平成10年 出所者 総 数	満期釈放	男	146
		女	3
	仮釈放	男	248
		女	49

3 傷害

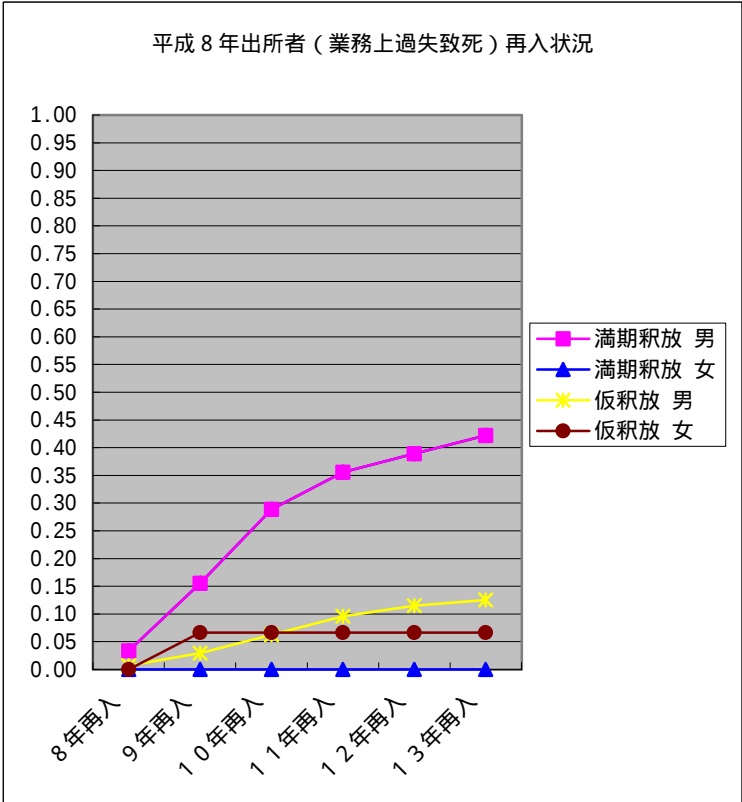


平成 8 年 出所者 総 数	満期釈放	男	715
		女	1
	仮釈放	男	349
		女	5

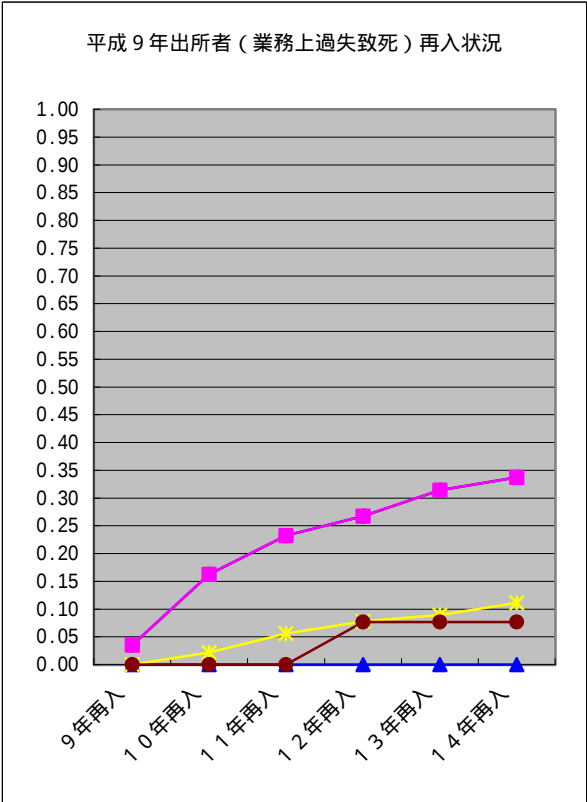
平成 9 年 出所者 総 数	満期釈放	男	727
		女	0
	仮釈放	男	405
		女	2

平成10年 出所者 総 数	満期釈放	男	709
		女	2
	仮釈放	男	339
		女	4

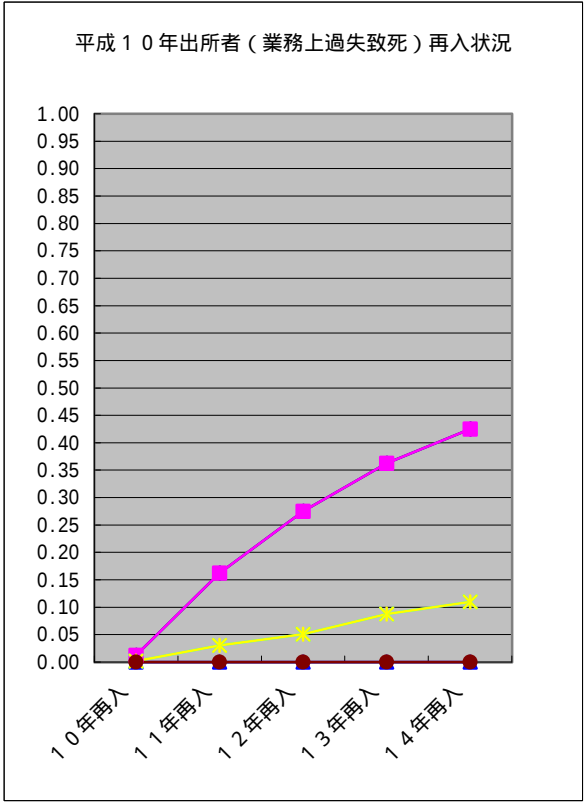
4 業務上過失致死



平成 8 年 出所者 総 数	満期釈放	男	90
		女	2
	仮釈放	男	575
		女	15



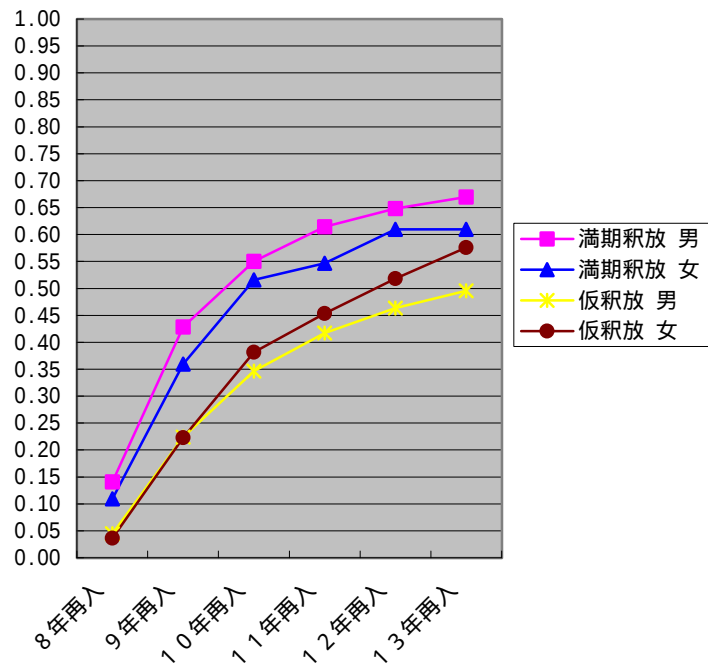
平成 9 年 出所者 総 数	満期釈放	男	86
		女	0
	仮釈放	男	593
		女	13



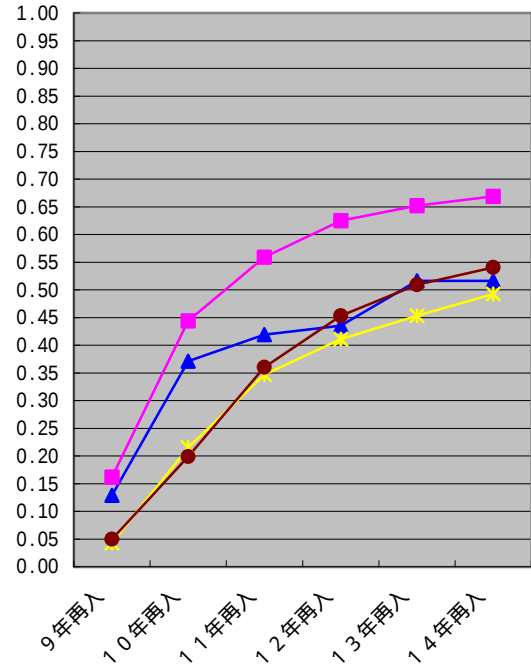
平成10年 出所者 総 数	満期釈放	男	80
		女	2
	仮釈放	男	491
		女	15

5 窃盗

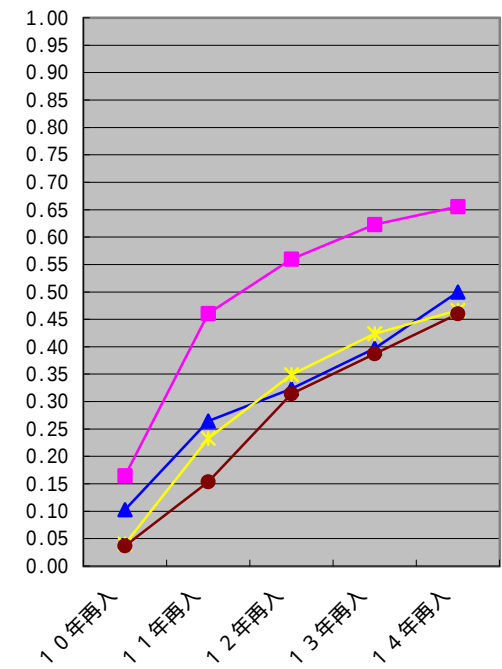
平成 8 年出所者（窃盗）再入状況



平成 9 年出所者（窃盗）再入状況



平成 10 年出所者（窃盗）再入状況



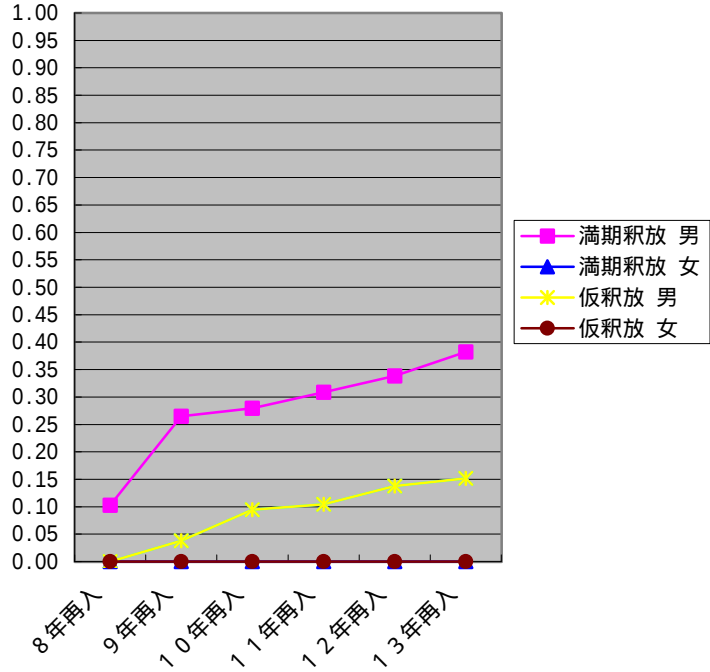
平成 8 年 出所者 総 数	満期釈放	男	2660
		女	64
	仮釈放	男	3788
		女	139

平成 9 年 出所者 総 数	満期釈放	男	2585
		女	62
	仮釈放	男	3820
		女	161

平成10年 出所者 総 数	満期釈放	男	2628
		女	68
	仮釈放	男	3713
		女	137

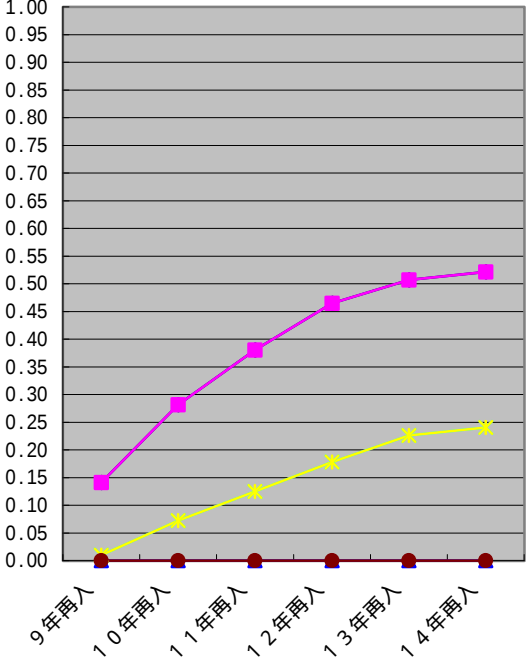
6 強盗

平成 8 年出所者（強盗）再入状況



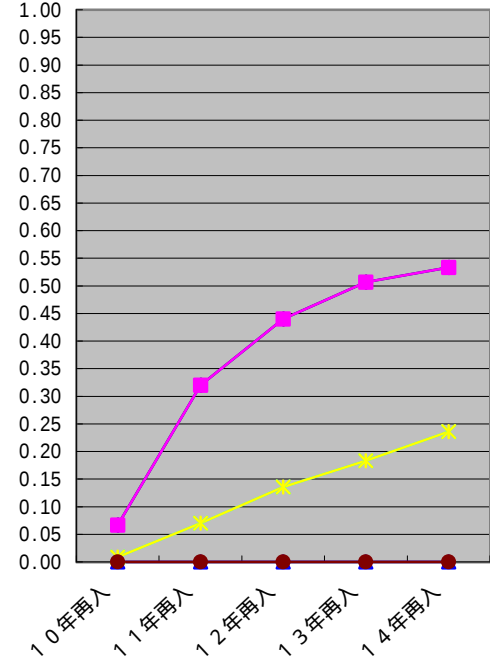
平成 8 年 出所者 総 数	満期釈放	男	68
		女	0
	仮釈放	男	211
		女	4

平成 9 年出所者（強盗）再入状況



平成 9 年 出所者 総 数	満期釈放	男	71
		女	1
	仮釈放	男	208
		女	5

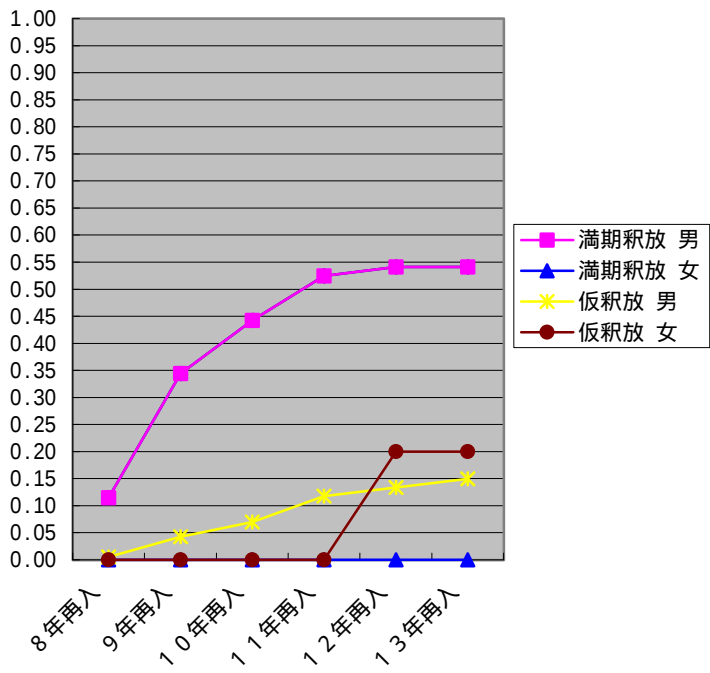
平成 10 年出所者（強盗）再入状況



平成10年 出所者 総 数	満期釈放	男	75
		女	0
	仮釈放	男	229
		女	2

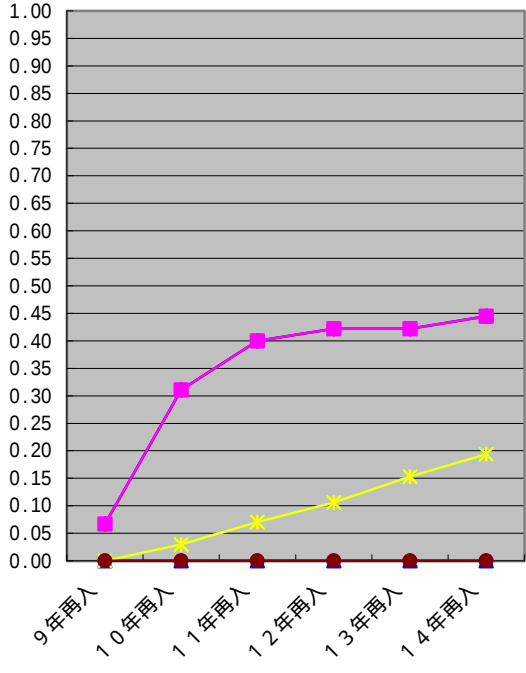
7 強盗致死傷

平成 8 年出所者（強盗致死傷）再入状況



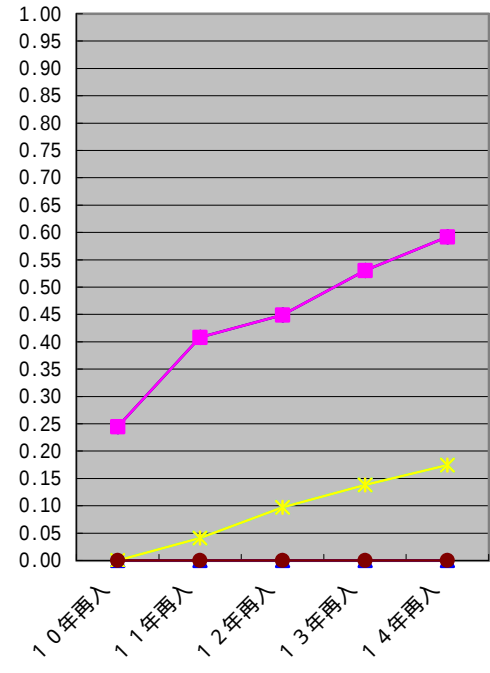
平成 8 年 出所者 総 数	満期釈放	男	61
		女	0
	仮釈放	男	187
		女	5

平成 9 年出所者（強盗致死傷）再入状況



平成 9 年 出所者 総 数	満期釈放	男	45
		女	0
	仮釈放	男	170
		女	6

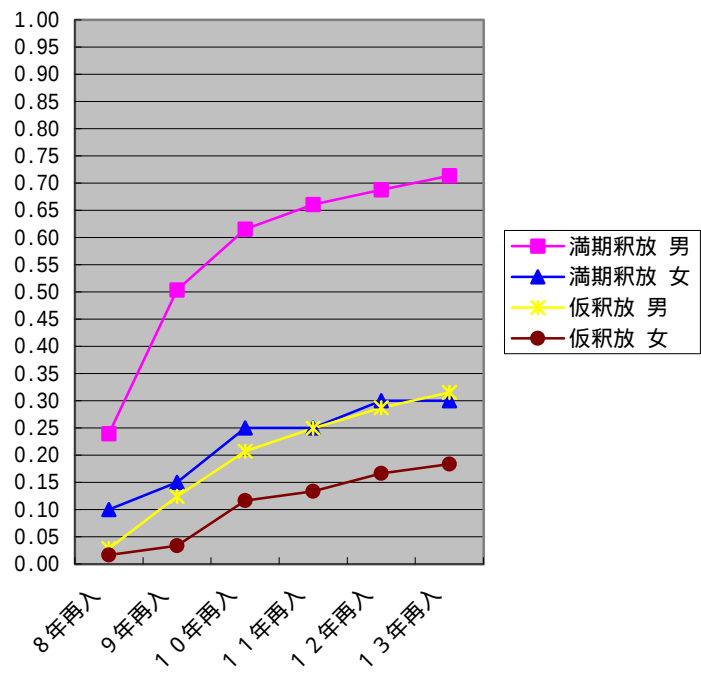
平成 10 年出所者（強盗致死傷）再入状況



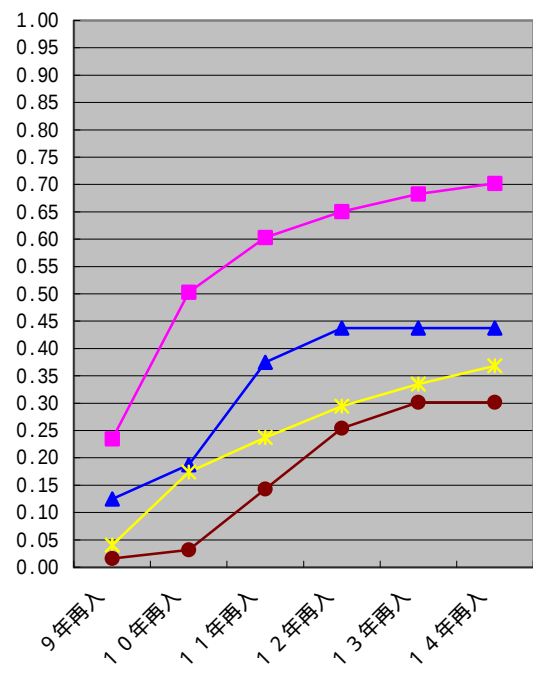
平成10年 出所者 総 数	満期釈放	男	49
		女	1
	仮釈放	男	195
		女	6

8 詐欺

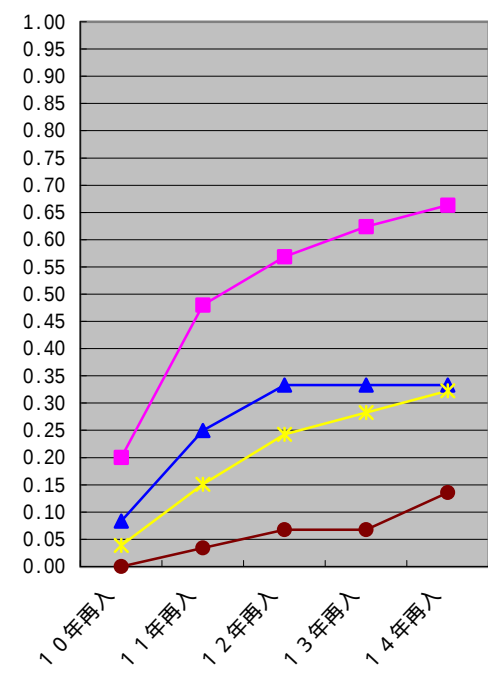
平成 8 年出所者（詐欺）再入状況



平成 9 年出所者（詐欺）再入状況



平成 10 年出所者（詐欺）再入状況



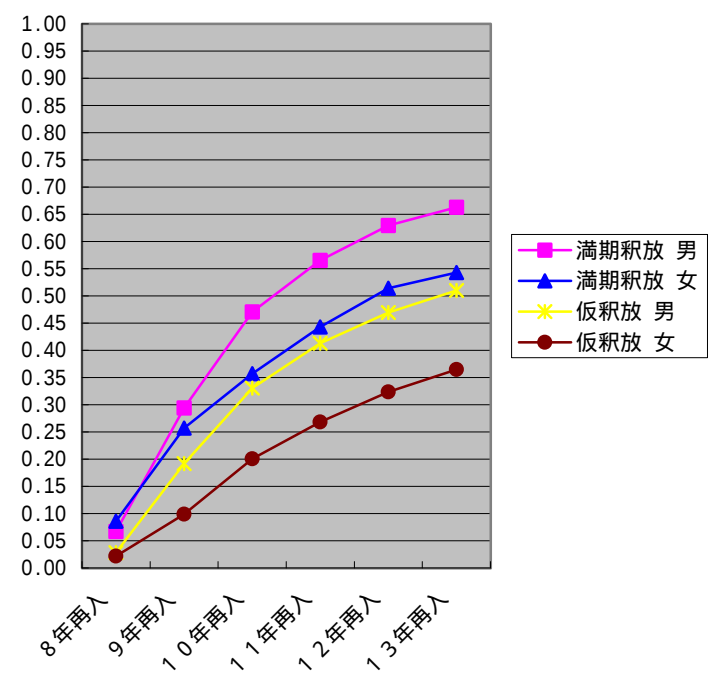
平成 8 年 出所者 総 数	満期釈放	男	580
		女	20
	仮釈放	男	710
		女	60

平成 9 年 出所者 総 数	満期釈放	男	678
		女	16
	仮釈放	男	747
		女	63

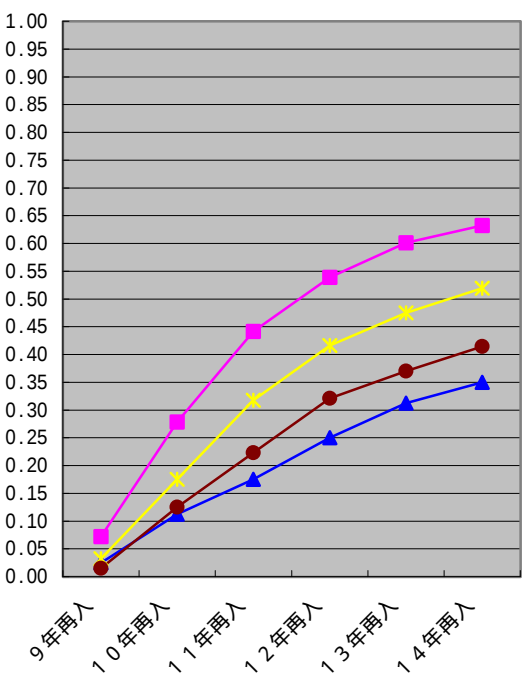
平成10年 出所者 総 数	満期釈放	男	633
		女	12
	仮釈放	男	722
		女	59

9 覚せい剤取締法

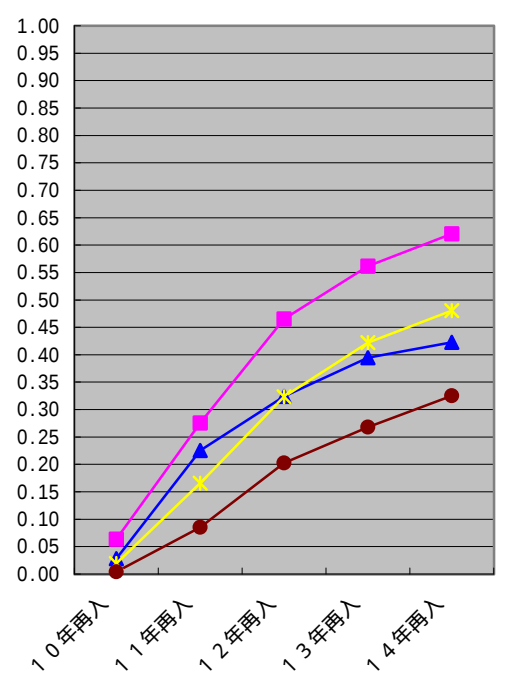
平成 8 年出所者（覚せい剤取締法）再入状況



平成 9 年出所者（覚せい剤取締法）再入状況



平成 10 年出所者（覚せい剤取締法）再入状況



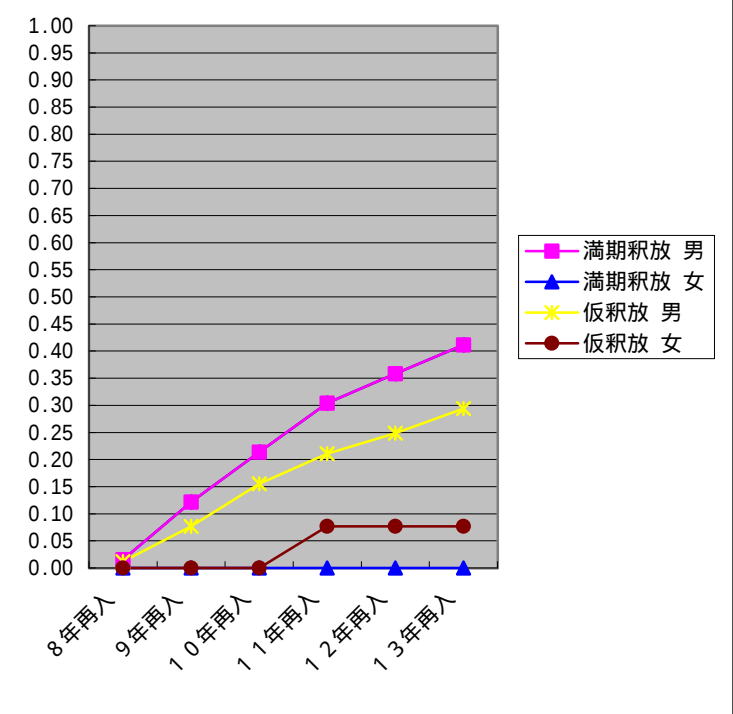
平成 8 年 出所者 総 数	満期釈放	男	1867
		女	70
	仮釈放	男	3205
		女	414

平成 9 年 出所者 総 数	満期釈放	男	2045
		女	80
	仮釈放	男	3545
		女	408

平成10年 出所者 総 数	満期釈放	男	2170
		女	71
	仮釈放	男	3734
		女	504

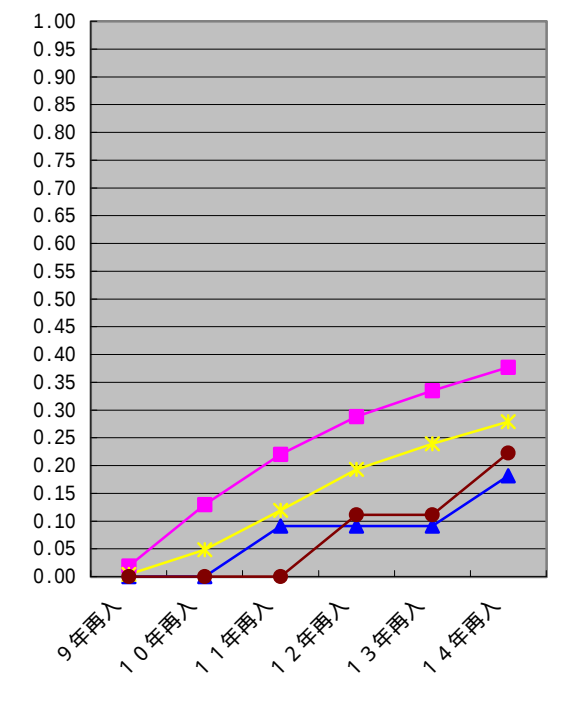
10 道路交通法

平成 8 年出所者（道路交通法）再入状況



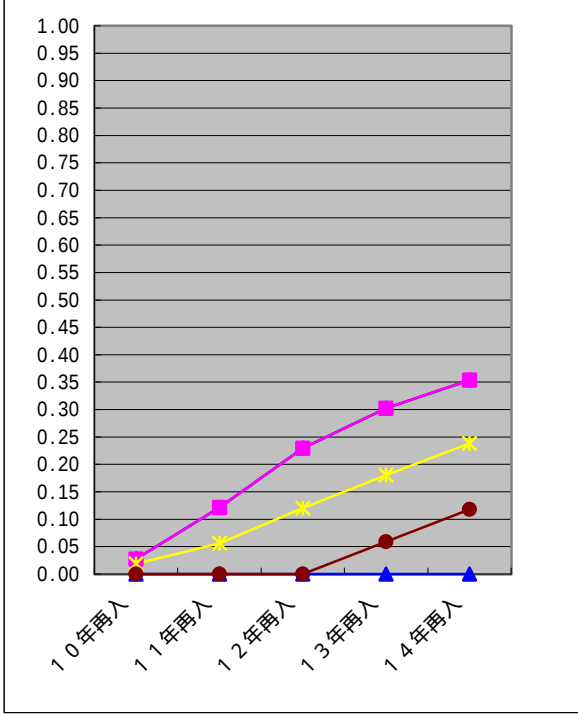
平成 8 年 出所者 総 数	満期釈放	男	773
		女	5
	仮釈放	男	418
		女	13

平成 9 年出所者（道路交通法）再入状況



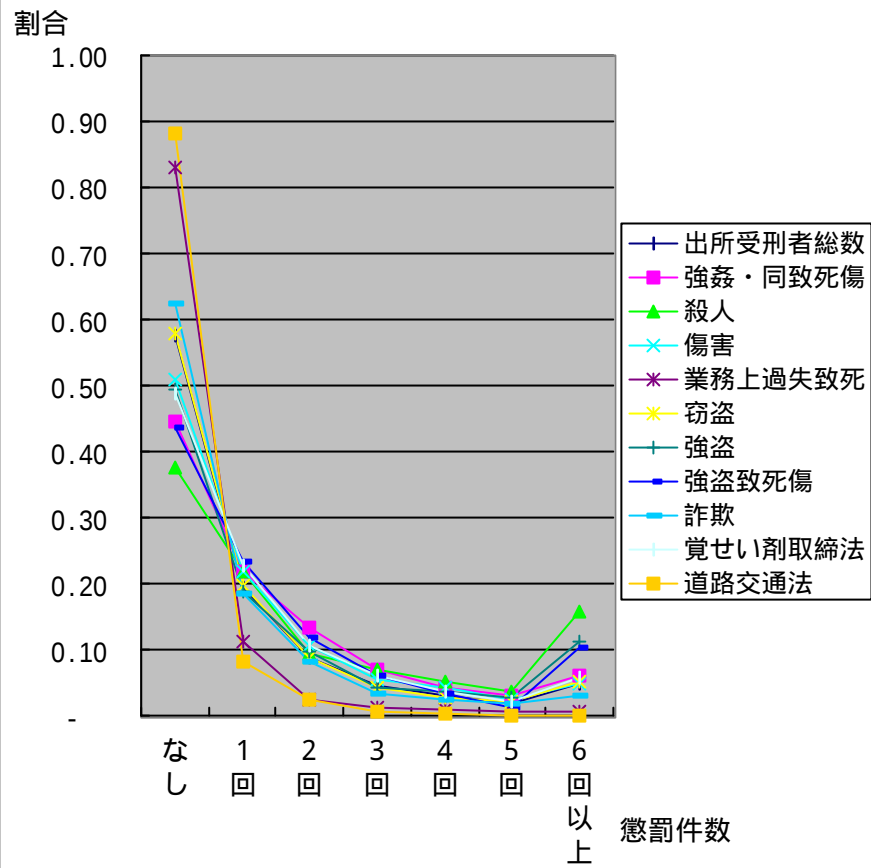
平成 9 年 出所者 総 数	満期釈放	男	732
		女	11
	仮釈放	男	477
		女	9

平成 10 年出所者（道路交通法）再入状況



平成10年 出所者 総 数	満期釈放	男	758
		女	8
	仮釈放	男	483
		女	17

平成14年出所受刑者（罪名別）における懲罰回数別割合



諸外国における最近の主な保安事故事例

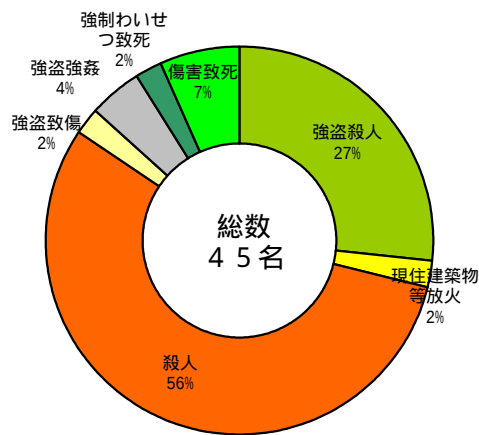
事故の種類	事故の概要
暴動・騒ぎ	 英国マンチェスターで同国最悪の刑務所暴動発生 1990年4月1日午前10時25分ころ、ストレンジウェイズ刑務所(当時約1650名を収容)において、日曜礼拝に参加していた受刑者らが刑務所の処遇を不服として暴動を起こし、施設を完全に占拠した。刑務所当局は電力供給の切断、放水等により鎮圧に当たったが、暴動は25日間にわたり続いた。暴動により2名が死亡し、施設の再建のため5500万ポンドの費用を要することとなった。(BBC NEWS – 2000年3月28日等)  受刑者が看守からかぎを奪い騒ぎ、1名死亡 2002年10月23日午後8時ころ、リンカーン刑務所収容棟において、数名の受刑者が奪った警棒で看守を殴打して居室のかぎを奪取し、150以上の居室を解錠したことから、暴動に同調した受刑者らが舎房窓等の破壊、放火等を行ったほか、所内の薬局に侵入して薬物を勝手に持ち出すなどした。刑務所職員及び警察官550名が事態の収束に当たり、約8時間後に秩序を回復した。この騒ぎにより、200室以上が破壊され、職員3名が負傷、受刑者1名が死亡した。(BBC NEWS – 2002年10月24日等)  受刑者約200名が暴動、1名射殺 2000年2月23日朝、北カリフォルニアのペリカン・ベイ刑務所(当時約3400名収容)レクリエーション場において、黒人及びヒスパニック系受刑者約200名の乱闘が発生し、職員約120名が警棒や催涙ガス等で鎮圧に当たったが、事態が鎮静化しなかったため、職員が銃を発砲して受刑者1名を射殺、暴動発生から約30分後に所内秩序を回復した。(CNN.com – 2000年2月23日等)  所内で不正に飲酒した受刑者らが暴動、1名刺殺 2003年6月16日夜、ケント刑務所収容棟において、所内で不正に作成した酒類を飲んだ受刑者らが扉にバリケードを張るなどした上、舎房設備に放火、破壊するなどの暴動を起こした。職員らが催涙ガス等により鎮圧したが、鎮圧後、受刑者1名が刺殺されているのが発見された。(CBC News – 2003年6月17日等)
職員殺傷等	 受刑者6名が人質にした職員をハンマーで撲殺 1999年12月28日夜、レイジアナ州刑務所において、教育棟からの逃走に失敗した受刑者6名が職員3名を人質にして教室に立てこもった。受刑者らは、人質となった看守1名にかぎを要求したが、これを拒否されたことから、同看守をハンマーで殴打するなどして殺害した。(CNN.com – 1999年12月29日等)  受刑者が作業用ハンマーで女子職員を撲殺し逃走企图 2003年6月11日午後10時ころ、フロリダ州シャルロット矯正施設収容棟で作業をしていた受刑者5名が、戒護に当たっていた女子職員1名を作業用のハンマー等で殴打して殺害した上、フェンスを乗り越えて逃走しようとした。(St. Petersburg Times Online – 2003年6月13日)

被収容者殺傷	 終身刑受刑者が所内で同僚の元牧師を絞殺 少年に性的いたずらをしたことなどによりボストン郊外の州刑務所隔離収容棟で服役していた元牧師の受刑者が、2003年6月11日の昼食時間終了後、終身刑服役中の同僚受刑者に襲われた。本人は、Tシャツで両手を後ろ手に縛られたあげく、靴下で首を絞められるなどの暴行を受け、窒息、肋骨骨折及び肺損傷等により死亡した。(MSNBC News – 2003 年 8 月 24 日等)
逃走 身柄の奪取	 所内にヘリが着陸し受刑者3名の身柄を奪取 2001年3月24日、南フランス・サントロペの刑務所中庭にハイジャックされたヘリコプターが着陸し、受刑者3名の身柄を奪取した。ヘリは同刑務所から約60キロメートル離れたところに着陸し、3名はあらかじめ付近に用意されていた車両で逃走した。(helis.com – 2001 年 3 月 24 日)  ヘリによる逃走に失敗した受刑者が職員を人質に立てこもる 2001年5月27日、ハイジャックされたヘリコプターがパリ南部の重警備刑務所中庭上を旋回し、受刑者2名の身柄を奪取するために機内から縄ばしごを下ろし、さらに、武器の入ったバッグを投下したため職員がヘリに向けて発砲した。逃走に失敗した受刑者2名は、武装して職員3名を人質としたが、後に人質を解放して投降した。(CNN.com – 2001 年 5 月 27 日等)
薬物の持込み	 女子受刑者が3歳の子供を利用してヘロインの持ち込みを企図 1997年12月11日、コーントン・ヴェール女子刑務所に服役中の女子受刑者が、面会に来た孫(当時3歳)の衣服の中にあらかじめ仕込まれたヘロイン入りの袋(400ポンド相当)を取ろうとしたところを摘発された。同受刑者は、同僚の薬物中毒受刑者のために薬物を所内に持ち込もうとしたことを認めている。(BBC NEWS – 1999 年 9 月 17 日)

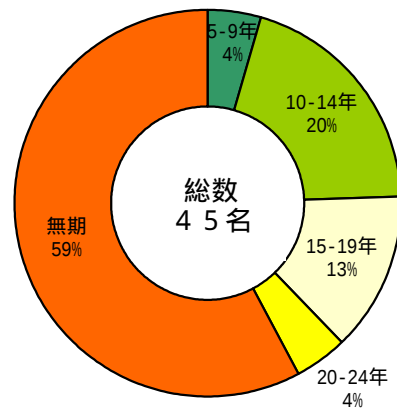
昼夜独居拘禁受刑者の収容状況

昼夜間独居拘禁を5年以上継続している受刑者：**45名**（平成15年10月7日現在）

<主な罪名>



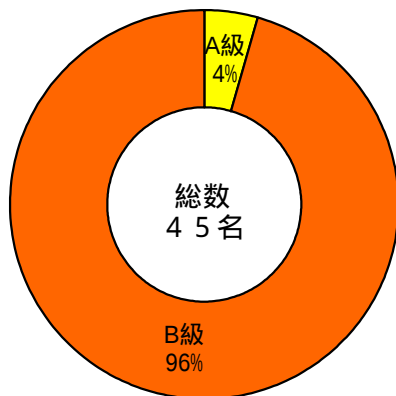
<刑期>



強盗殺人には未遂1を含み、殺人には尊属殺人1を含む。

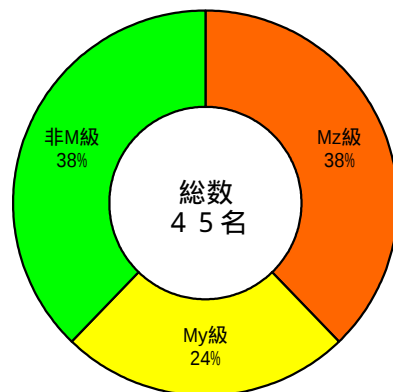
2以上の刑を受けている場合は刑期を合算している。

<収容分類級>



A級・・・犯罪傾向の進んでいない者
B級・・・犯罪傾向の進んでいる者

<収容分類級>



Mz級・・・精神病者，薬物中毒症等が認められる者等
My級・・・1次陪審者等

【参考】

「5年以上継続して」とは，昼夜間独居拘禁の状態が実質的に5年以上継続していることを示している。

したがって，懲罰等により形式的には独居拘禁の更新が途切れた受刑者であっても，実質的に独居拘禁の状態が継続されている場合には計上している。